

第75期 報告書

平成25年4月1日～平成26年3月31日

世界のネットワークを通じて環境にやさしく、
安全と豊かなカーライフを創造して、社会に貢献する。

株主のみなさまへ

株主のみなさまには、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

ここに第75期(平成25年4月1日から平成26年3月31日まで)の報告書をお届けいたします。

代表取締役社長
坂田 信一郎



事業の概況

当連結会計年度のわが国経済は、政府の経済政策や日銀の大規模金融緩和によって円安・株高が進行、個人消費・設備投資も底堅く推移し、企業業績の回復に伴い、雇用環境も改善、後半には消費税率引き上げ前の駆け込み需要が加わり、総じて緩やかな回復基調が続きました。

このような景況下、軽自動車を含む国内の新車総販売台数は、メーカー各社の積極的な新型車発売による消費マインドの刺激効果や、年末からの駆け

込み需要のプラス要因から、前年比9.2%増の約569万台と3年連続で前年比増加、特に軽自動車は昨年を更に上回り過去最高の販売台数となりました。

自動車ディーラー各社は、新車販売の拡大に注力されるとともに、リーマンショック等の大幅な新車販売落込みからの車検周期を迎える対象台数の減少を補うべく、サービス部門や中古車部門等、バリューチェーンの拡充にも積極かつ多角的に注力されました。

当社グループの国内部門では、こうした環境の変化と得意先のニーズに対応し、新車や中古車およびサービス部門向けオリジナル商材の更なる拡販と、既存商品の品質の改善改良、新商品の開発と市場投入を行うとともに、産学協同で開発した防汚・防曇剤エクセルピュアの異業種への販売体制を強化し、国内外で提案活動を行いました。

海外部門では、駐在員を拡充し、現地での営業活動の強化を図るとともに、アジア地域を中心に国内部門と連携し、新規市場の開拓に努めました。

連結子会社のセントラル自動車工業(株)につき

ましては、従来の主たる生産品目でありました産業車両部品の販売先であるメーカーの海外生産シフトが進む環境下、事業内容の転換を図り、ケミカル製造会社である米国CPC社から日本における全知的財産権を購入したCPC製品の生産を開始いたしました。

これにより、当社グループの売上高は前年比109%の158億91百万円、営業利益は109%の23億30百万円、経常利益は104%の26億90百万円、当期純利益は101%の16億66百万円となり、増収増益となりました。

当期末の配当金につきましては、1株当たり前期比1円増配の14円とさせていただきます。すでに中間配当金として1株当たり13円をお支払いいたしておりますので、通期の1株当たりの配当金は27円となりました。

今後のわが国経済は、消費増税の反動減、新興国経済の成長鈍化懸念、原材料や燃料価格の高騰による貿易収支の悪化やウクライナ情勢等のリスク要因を抱えながらも、堅調な米国経済や、政府の経済対策による下支え等で引続き緩やかな回

復が期待されています。

こうした状況下、当社グループは「自らの変革に挑戦し、開発型企業の経営基盤の強化」を図ってまいります。

具体的にはお客様の潜在ニーズを先取りした商品、サービス、システムの開発とブランド力強化への投資、異業種への取り組みや新規開拓によるオリジナル商品の拡販、ならびに国内外の拠点開設に投資し、営業力の強化に努めます。

そして、コンプライアンスとリスクマネジメント体制を堅持しつつ、「新たな需要を創造し、社会貢献を誇りとする開発型企業」として株主の皆様のご期待にお応えする所存でございます。

今後とも格別のご支援・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成26年6月

代表取締役社長 坂田 信一郎

会社の概要

設立	昭和21年5月10日
資本金	10億100万円
従業員数	企業集団の従業員数 224名 当社の従業員数 214名

事業内容

当社／自動車用部品、用品および新商品ならびに関連サービスの開発・販売、輸出入
連結子会社／産業車両用部品製造販売、自動車用品製造販売ならびに自動車部品、用品販売および輸出入

国内事業所

本社	〒530-0005 大阪市北区中之島4-2-30 電話(06)6443-5182(代表)	広島営業所	〒733-0821 広島市西区庚午北2-10-20 電話(082)507-7761(代表)
札幌支社	〒060-0032 札幌市中央区北2条東14-26 電話(011)241-8121(代表)	高松営業所	〒761-8031 高松市郷東町4-17 電話(087)881-4401(代表)
仙台支社	〒983-0034 仙台市宮城野区扇町4-1-20 電話(022)231-9351(代表)	福岡支社	〒815-0031 福岡市南区清水4-7-14 電話(092)554-3100(代表)
宇都宮営業所	〒321-0103 宇都宮市台新田町143 電話(028)658-2191(代表)	福岡支社南九州営業部	〒890-0052 鹿児島市上之園町19-17 ネオアクシス甲南101 電話(092)554-3100(福岡支社代表)
東京支社	〒173-0004 東京都板橋区板橋1-42-13 大佳板橋ビル5F 電話(03)5943-9088(代表)	東日本物流センター	〒349-1148 埼玉県加須市豊野台2-725-1 中越運送(株)埼玉ロジスティクセンター内 電話(0480)72-7110(代表)
静岡営業所	〒420-0816 静岡市葵区沓谷5-8-11 電話(054)261-3344(代表)	西日本物流センター	〒651-2241 神戸市西区室谷1-3-5(神戸ハイ テクパーク内)センコー西神戸PDセンター内 電話(078)990-0722(代表)
金沢営業所	〒920-0061 金沢市問屋町1-82-1 電話(076)237-6561(代表)		
名古屋支社	〒467-0875 名古屋市長穂区御剣町2-18 電話(052)882-1211(代表)		
大阪支社	〒530-0005 大阪市北区中之島4-2-33 電話(06)4803-5011(代表)		

海外事業所

デトロイト(米国)／シンガポール／ドバイ(UAE)

子会社

セントラル自動車工業株式会社 本社工場(大阪府)
CAPCO PTE LTD(シンガポール)

株式の状況

(平成26年3月31日現在)

発行可能株式総数	普通株式	80,000,000株
発行済株式の総数	普通株式	20,020,000株
当事業年度末の株主数		2,909名

大株主

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
日産東京販売ホールディングス株式会社	1,060	5.86
日本精工株式会社	914	5.06
株式会社三菱東京UFJ銀行	888	4.91
日本マスタートラスト信託銀行株式会社	800	4.42
ケーピーエルヨーロッパプライベートバンカーズオーディナリー アカウト 107501	778	4.30
東京海上日動火災保険株式会社	755	4.17
あいおいニッセイ同和損害保険株式会社	589	3.26
上野 万里子	535	2.96
株式会社みずほ銀行	531	2.94
大同生命保険株式会社	410	2.27

(注1)日本マスタートラスト信託銀行株式会社の800千株は上野久美子氏が所有する1,050千株の一部であり、有価証券管理信託口座に信託されたものであります。なお、その議決権行使の指図権は、上野久美子氏に留保されております。(注2)持株比率は自己株式(1,926,709株)を控除して計算しております。

連結貸借対照表

資産の部	
科目	金額(千円)
流動資産	12,868,963
現金及び預金	8,216,959
受取手形及び売掛金	2,097,914
有価証券	1,499,874
商品及び製品	661,819
仕掛品	14,277
原材料及び貯蔵品	18,965
前渡金	70,184
繰延税金資産	224,565
その他	67,644
貸倒引当金	△ 3,242
固定資産	7,680,890
(有形固定資産)	(2,262,515)
建物及び構築物	755,540
機械装置及び運搬具	55,422
工具・器具及び備品	41,538
土地	1,395,513
建設仮勘定	14,500
(無形固定資産)	(1,014,532)
のれん	950,184
ソフトウェア	29,129
その他	35,218
(投資その他の資産)	(4,403,842)
投資有価証券	3,502,093
繰延税金資産	123,052
その他	778,745
貸倒引当金	△48
資産合計	20,549,854

負債の部	
科目	金額(千円)
流動負債	3,025,384
支払手形及び買掛金	1,558,100
未払法人税等	691,765
賞与引当金	215,541
その他	559,977
固定負債	1,417,272
繰延税金負債	14,034
退職給付に係る負債	982,421
長期預り保証金	26,760
未払役員退職金	388,338
その他	5,717
負債合計	4,442,656
純資産の部	
科目	金額(千円)
株主資本	15,599,854
資本金	1,001,000
資本剰余金	4,184,339
利益剰余金	11,110,409
自己株式	△ 695,894
その他の包括利益累計額	507,343
その他有価証券評価差額金	523,697
繰延ヘッジ損益	△ 109
退職給付に係る調整累計額	△ 16,243
少数株主持分	—
純資産合計	16,107,198
負債純資産合計	20,549,854

※記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

連結損益計算書

科目	金額(千円)	
売上高		15,891,957
売上原価		9,676,451
売上総利益		6,215,506
販売費及び一般管理費		3,885,278
営業利益		2,330,227
営業外収益		411,685
受取利息及び配当金	22,506	
持分法による投資利益	142,703	
その他	246,475	
営業外費用		51,580
支払手数料	13,869	
その他	37,710	
経常利益		2,690,331
税金等調整前当期純利益		2,690,331
法人税、住民税及び事業税	1,049,131	
法人税等調整額	△ 25,060	1,024,070
少数株主損益調整前当期純利益		1,666,261
当期純利益		1,666,261

※記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

連結株主資本等変動計算書

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	株主資本 合計
当期首残高	1,001,000	4,184,339	9,914,593	△ 695,223	14,404,709
当期変動額					
剰余金の配当			△ 470,445		△ 470,445
当期純利益			1,666,261		1,666,261
自己株式の取得				△ 671	△ 671
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	1,195,816	△ 671	1,195,144
当期末残高	1,001,000	4,184,339	11,110,409	△ 695,894	15,599,854

	その他の包括利益累計額				少数株主 持分	純資産 合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括 利益累計額合計		
当期首残高	390,158	△ 1,666	—	388,492	—	14,793,202
当期変動額						
剰余金の配当						△ 470,445
当期純利益						1,666,261
自己株式の取得						△ 671
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	133,538	1,556	△ 16,243	118,851	—	118,851
当期変動額合計	133,538	1,556	△ 16,243	118,851	—	1,313,995
当期末残高	523,697	△ 109	△ 16,243	507,343	—	16,107,198

※記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

取締役と監査役 (平成26年6月26日現在)

代表取締役社長	坂田 信一郎
代表取締役副社長	村井 尚
常務取締役	宮井 智史
常務取締役	藤井 俊和
取締役	水谷 等
取締役	柿野 雅文
取締役	近藤 雅之
取締役	廣内 学
取締役	鳥野 善文
取締役	上野 英幸
常勤監査役	石塚 一博
監査役	池田 正實
監査役	中山 正隆

(注) 監査役 池田正實、中山正隆の両氏は、会社法第2条第16号および第335条第3項に定める社外監査役であります。

主要取扱商品 (国内部門および海外部門)

区分	主要商品名
シャーシーおよび トランスミッション部品	ベアリング サスペンションパーツ ユニバーサルジョイント クラッチディスク&カバー ディスクパッド ショックアブソーバー デフレンシャルギヤー
電装品および カーエアコン	バッテリー ホーン カーエアコンパーツ イグニッションパーツ&ケーブル
エンジン メンテナンス関係	エレメント エンジンオイル ピストン&ピストンリング エンジンメタル ウォーター・フューエル・オイルポンプ ガスケット タイミングパーツ エンジンオイル添加剤 (メタルトリートメント)
ケミカルおよび 美装・環境システム	潤滑油 ウインドケミカル他 洗車用品 車外美装システム 車内抗菌・防臭コーティング ウインドウガラス撥水コーティング
その他	アルコール検知器 カーナビ画面保護フィルム 自動車ボディ保護フィルム ワイパーブレード その他部品・用品

株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
期末配当金受領株主確定日	3月31日
中間配当金受領株主確定日	9月30日
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	〒541-8502 大阪市中央区伏見町3丁目6番3号 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 電話 0120-094-777(フリーダイヤル)
上場証券取引所	東京証券取引所
公告の方法	電子公告により行います http://www.central-auto.co.jp/outline/kabu.html 事故その他やむを得ない事由により電子公告することができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。

《ご注意》

- 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国支店にてもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

《ご案内》

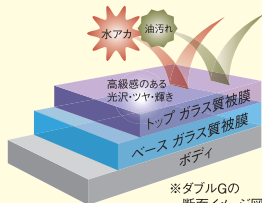
- 平成26年以降の上場株式等の配当等に係る源泉徴収税率について
平成26年1月1日以降に個人の株主様が支払いを受ける、上場株式等の配当等には、原則として20.315%(※)の源泉徴収税率が適用されます。
(※)所得税15%、復興特別所得税0.315%、住民税5%
なお、株主様によっては本ご案内の内容が当てはまらない場合もございます。
詳細につきましては、最寄の税務署、税理士等にお問い合わせください。
- 少額投資非課税口座(NISA口座)における配当等のお受け取りについて
新規に購入された当社株式をNISA口座でご所有される場合、配当等につき非課税の適用を受けるためには、口座管理機関(証券会社等)を通じて配当等を受け取る方式である[株式数比例配分方式]をお選びいただく必要がございます。
なお、期末または中間配当金につき「株式数比例配分方式」をご利用いただくためには、それぞれ上記の期末または中間の「配当金受領株主確定日」までにお手続きを完了しておく必要がございますのでお気を付けください。
また、ご所有の株式のうち、特別口座に記録された株式をお持ちの株主様は「株式数比例配分方式」をお選びいただくことができませんのでご注意ください。NISA口座に関する詳細につきましては、お取引の証券会社等にお問い合わせください。

開発型企业としての主な取扱商品



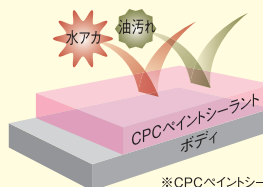
ボディコーティング CPCプレミアムコーティング ダブルG

- 自動車の塗装面に、特性の異なる2重のガラス質被膜を形成。光沢、艶、膜厚感、持続性、汚れから守る効果…、ボディコーティングに求められる機能、全てを最高レベルで実現します。
- 付属のメンテナンスキットもアイテムを充実。お手入れも一段とラクになり、輝きや光沢を一層際立たせ、その美しさを長期間守ります。



ボディコーティング CPCペイントシーラント CPCガラスコート

- CPCペイントシーラントは国内での販売実績が25年以上。愛車の輝きを守りながら、お手入れをラクにするボディコーティングです。
- そのノウハウをベースに生まれたガラス系コーティングが、CPCガラスコートです。ガラス系とフッ素系のハイブリッドタイプで、高級感のある光沢を実現し、お手入れをラクにします。

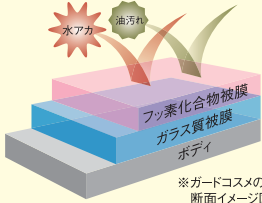


ボディコーティング グラスコーティング ガードコスメ グラスコーティング ガードコスメSP

- 高級感ある輝きや光沢を一層際立たせ、そして守る、ハイグレード・ボディコーティングです。
- 有効成分の含有率を高めたガラス質被膜とフッ素化合物被膜のハイブリッドタイプで、お手入れもラクにします。
- そんなガードコスメのメリットはそのままに、撥水効果を高めたのがガードコスメSPです。



写真は施工初期の撥水イメージです。



※ガードコスメは、日刊自動車新聞用品大賞2007「機能用品部門賞」受賞。

自動車のボディをキズ等から守る C.A.W ボディプロテクションフィルム

- ツメなどによって日常小キズが付きやすい「ドアノブの奥」に貼付して、キズから守る保護フィルム。車種ごとにサイズと形状を測定して、ピッタリサイズ・形状に加工しています。
- フィルムにキズが付けば、貼り替えもOK。フィルムの下は、いつも新車の状態です。
- ドアノブ奥の他、バンパーやトランクガード、ドアミラー等にも展開が可能です。



※実際のフィルムは透明です。



安全運転のため360°視界スッキリ SKATO360 (スカット・サンロクマル)

- 雨の日の視界を良好にして、ドライバーや歩行者の安全のお役に立つウインドウガラス撥水コーティングです。
- 優れた撥水効果と長期間の持続性を持ち、フロントガラスだけでなく、サイド・リアガラスにも施工でき、360°良好な視界を確保します。



※比較画像は水道水をホースで散水し、人工的に雨をイメージさせたものです。



メタルトリートメント MT-10スーパーリア

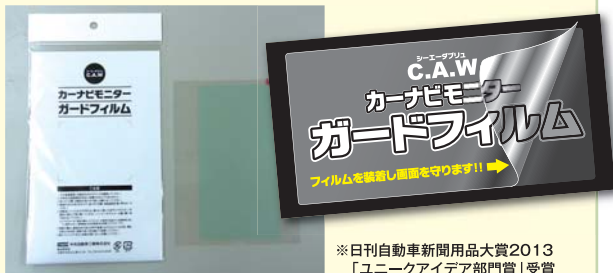
- エンジン内部の金属表面を滑らかにして摩擦抵抗を抑え、エンジンを守るオイル添加剤です。
- 燃費効率を向上させ、燃料費を節約。エンジン音も静かになり、始動性やレスポンスも向上、快適なドライブをご提供できます。
- 長期間効果で経済的。ハイブリッド車やアイドリングストップ車にも最適です。



クリーンディーゼル車用

純正カーナビゲーションに対応 C.A.W カーナビモニターガードフィルム

- カーナビのモニター画面に貼り付けることにより、画面を保護しながら、汚れ、キズ、指紋などを付にくくし、画像がさらに鮮明になります。
- 純正カーナビの画面サイズに合わせて打ち抜き加工しました。
- 粘着のりを使わず、ナビ画面に適した吸盤効果で密着します。



※日刊自動車新聞用品大賞2013
「ユニークアイデア部門賞」受賞

soCiAc アルコール検知器 “ソシアック”シリーズ

- 法令改正に正確に対応し、多数の官公庁、地方自治体、一般企業様、さらには警察の飲酒検問・第一次検査用としても採用されているアルコール検知器です。
- 測定履歴が管理・保管できる「ソシアック・プロ」、アルコール検知器の故障の有無を確認できる「アルコール検知器テスターキット」も含め、シリーズとして選ばれています。



売上代金の一部を公益財団法人
交通遺児等育成基金へ継続して
寄付させて頂いております。



※日刊自動車新聞用品大賞2003「特別賞」受賞。
※日刊自動車新聞用品大賞2008「セーフティ部門賞」受賞。
※日刊自動車新聞用品大賞2011「セーフティ部門賞」受賞。

当社は「環境、健康、安全」をテーマにした企業理念を遂行するため、
国際規格 ISO9001、ISO14001の認証を取得しております。



FS 543170 / ISO 9001
EMS 543169 / ISO14001
本社 国内支社・営業所



CENTRAL 中央自動車工業株式會社

本社 〒530-0005 大阪市北区中之島 4丁目2番30号
電話(06)6443-5182(代表) FAX(06)6443-6654
<http://www.central-auto.co.jp>

証券コード 8117